



昼神温泉郷 遠景

阿智村は、長野県の南西部に位置し、美人の湯と名高い「昼神温泉郷」を核に、環境省から認定された日本一美しい星空や、五千本の花桃、二百七十年続く伝統花火など豊富な地域資源に加え、東山道など万葉の歴史や満蒙開拓平和記念館がある奥深い地域でもあります。

また、昭和三十一年に会地、伍和、智里村が合併して、本年度六十年を迎えるとともに、浪合村と合併して十年、清内路村と合併して七年となります。

ご当地 自慢

星ふるさと 阿智村

44

南信森林管理署



昼神温泉の赤い橋

◆昼神温泉郷

南信州最大の温泉郷でもある昼神温泉郷は、昭和四十八年に発見された新しい温泉郷で、泉質は、アルカリ性単純硫酸泉、水素イオン指数を示すPHは9.7。

これは、数ある温泉の中でも日本屈指の強アルカリ性であることを示しています。さらに、古い角質をとりすべすべの滑らかな肌にするアルカリ性泉質に加え、保温に欠かせないナトリウムイオンと塩素イオンも豊富に含んでいます。

一度でも昼神のお湯につかったことのある人なら、このすべすべ感を体験されたことと思います。

◆日本一の星空

阿智村は、環境省が実施している全国星空継続観祭で、平成十八年度「星が最も輝いて観える場所」の第一位に認定され、連日のようにメディアで紹介されました。

全長二、五〇〇メートル、高低差六〇〇メートルを

ゴンドラで上がること約十五分。標高一、四〇〇メートルに位置する「天空の楽園へブンスそのはら」を会場に行われている「天空の楽園 日本一の星空ナイトツアー」は今年で五年目のシーズンを迎えています。絶景に会うために、多い日は一晩で三千人以上が参加するなど、全国からたくさんの方が訪れています。



阿智村 日本一の星空

◆花桃の里とはなもも街道

四月中旬から五月中旬にかけて、阿智村一带は紅白とピンクの花々で染まっています。

木曾から清内路を越えて伊那谷を結ぶ国道二五六号線は「はなもも街道」と呼



咲き誇る花桃

ばれ、園原I・Cにほど近い月川温泉郷は、五千本以上の花桃が咲き誇る桃源郷となり、毎年四月下旬から五月の連休にかけて行われる花桃まつりには、二十万人以上が訪れ日本一の情景を味わっています。

はなもも街道や桃源郷と呼ばれる背景には、静かな山里を花でいっぱいにしてゆくと、大正十一年から一本本地道に植え続けた情熱のリレーがありました。

◆東山道

東山道は大宝元年（西暦七〇一年）に大和朝廷の命により、近江（滋賀）を起点に美濃（岐阜）信濃（長野）を経て、出羽（東北）へつながる一、〇〇〇キロメートルにおよぶ官道としてつくられました。

なかでも、



東山道 園原

信濃国阿智駅（阿智村）と美濃国坂本駅（中津川市）を結ぶ行程は、山深い「神坂峠」を越える約四〇キロの難所でありました。

お問い合わせ

阿智村役場

TEL0265-43-2220

<http://www.vill.achinaganano.jp/>